



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

2012年3月11日NO137号

連絡場所
 日本共産党上京生活相談所
 813-2117

梅花祭・天神さんで消費税大増税ストップ！ 社会保障充実、財政危機打開の提言を紹介

梅園の梅



民主党・野田政権は、「社会保障と税の一体改革」と称して、消費税を段階的に10%に増税する大増税法案を成立させようとしています。多くの国民からこの計画に対して強い不安と批判の声が広がっています。

同時に、国民みんなが安心してできる社会保障をどうやって再生・拡充するのか、国と地方の財政危機をどうやって打開するのか、そのための財源を

民主党・野田政権は、どうして作るのかについて多くの国民が答えを求めています。

日本共産党は所得の低い人に重くのしかかる最悪の消費税の大増税計画に断固反対します。消費税に頼らずに、社会保障を再生・拡充し、財政危機を打開するためには、提言を発表しましたので、ぜひお読みください。

3月11日（日）午後2時開場
 同志社大学 明德館1番教室
 講演と映画のつどい

講演と映画「バベルの塔」のつどいの案内に同志社大学・周辺のお店などを訪問してポスターの貼り出しとビラや協力券を店頭においていただけなかったかと回りました。

多くのお店にご協力していただきました。「原発をゼロにし、新しい再生エネルギーを」の願いに応えるために頑張ります。



京丹後市で聞き取り調査
 3月2日（金）・3日（土）



久美浜 湊漁港にて



円頓寺山門

3月3日（土）久美浜 湊漁協の和田理事長と松田京丹後市会議員、橋本まり子京丹後市議予定候補らと「とり貝養殖への支援要請」を中心に懇談しました。そのあと、円頓寺山門修復についても檀家総代の方と懇談しました。

3月2日（金） 弥栄町の賃織業者十人ほどと懇談。現在の加工賃が、1越が5銭程度。1日10時間から11時間働いて帯1反が2000円程度。丹後は家内労働法が適用されている。家内労働法では1越が14銭。1反の織工賃の最低賃金保証金額は約6000円となっている。

現在の取引は、西陣の親方から丹後の代行店が受注を受けて、丹後の業者が代行店から仕事をもらっているのがほとんど。

西陣からの発注金額が年々切り下げられ、一台の織機で2000円では時給200円を割り込む状況。

西陣が厳しい状況はわかる。しかし、いまの工賃ではだれも跡継ぎとならない。今でも65歳程度の平均年齢となっており、今後十年には丹後で織物ができなくなる。そうなれば丹後の崩壊だし、西陣の業界にも大きな影響が出るはずだ。

労働局や監督署に改善を求めて調査を要請するが、検査をした形跡はない。何とか労働局の調査を發動できるようにしてほしい。

ぜひ国会でも取り上げて頂き、厚生労働省にも働きかけてほしいとの要請もありました。